

保健師さんの健康チェック

脳ドックって何？

屋島総合病院 保健師

川村 佳梨江さん

脳ドックとは、脳の病気（脳血管疾患など）に対して早期発見と予防を目的とした日本独特の予防医学です。

脳の病気は、自覚症状が出にくい病気です。脳梗塞やくも膜下出血などの脳血管疾患は、突然発症してそのまま命を落とすケースが少なくありません。また、発症後に体に麻痺や言語障害などの後遺症を残すケースも多く、発症することで人生を大きく左右する恐れのある疾患です。



脳ドックを受けることで、病気の原因を早期に発見し、必要に応じた対応をとることができます。また、危険因子を発見し、それらを踏まえて生活を見直すことができます。脳血管障害は生活改善により将来のリスクを低減することができます。

○脳ドックを受けられない方

- 妊娠中や妊娠の可能性のある方
- 心臓のペースメーカーや体内に医療機器が埋め込まれている方
- 手術などで金属が体内にある方（金属の種類の確認が必要です）
- 歯科治療でインプラントなどがある方（金属の種類の確認が必要です）

※ 脳ドックで使用するMRI・MRAは強い磁場で行われるため検査ができない場合があります。詳しくは脳ドックを受ける施設の指示に従ってください。